

屋外塗装工事を発注・施工する皆様へ

夏季のVOC排出削減に御協力をお願いします！

～夏場は気温が高く、特に有機溶剤が蒸発しやすい環境です～

● VOC発生が少ない塗料（水性、ハイソリッド(低溶剤系、弱溶剤系塗料)）を使用しましょう。

《外壁塗装工事の施工例》



外壁塗装工事で水系塗料を使用



従来仕様(溶剤系塗料)と比べ、VOCを81%削減

《鋼道路橋工事の施工例》



塗装工事で水系塗料を使用



従来仕様(溶剤系塗料)と比べ、VOCを88%削減

[東京都環境局HP「低VOC塗装における各事業者の取組事例」より抜粋]

● 塗料の保管・貯蔵管理を徹底しましょう。

- ▶ 直射日光を避け、通風の良い場所に保管しましょう。
- ▶ 容器の破損などによって塗料や溶剤が漏洩しないよう、丈夫な材質の容器を使用しましょう。
- ▶ 調合には、はかりを使用し、取扱説明書以上に希釈しないようにしましょう。
- ▶ かくはんのために缶上部を切って開封した場合は、シートなどで、密閉化しましょう(右図)。
- ▶ 洗浄用の溶剤は一時に大量に用いず、少量ずつ回数を多くしましょう。



[東京都VOC対策ガイド〔建築・土木工事編〕p.参-18 抜粋]

● 塗装時期について、夏季からそれ以外の時期への変更を検討しましょう。

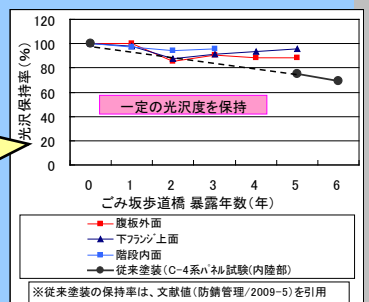
◎低VOC塗装の普及に関する取組 (詳しくは環境局のHPをご覧ください)

- ・ 東京都VOC対策ガイド〔建築・土木工事編〕 低VOC塗装・建築資材による仕様を紹介。
【平成25年6月改定】
- ・ 低VOC塗装事例の紹介、塗膜性能調査対策ガイドの仕様による塗装の事例をHPで紹介。また、低VOC塗装をした歩道橋等で塗膜性能調査を継続実施。

建築物・構造物塗装、
建築工事の防水・接着に
関する情報を掲載！



従来塗装系と
同等の性能を
維持しています！



- ・ 低VOC塗装・工事セミナー (開催案内はHP、環境局ツイッターでご案内します。)
- 過去のセミナー資料はHPで公開しています。(http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/air/event/voc/index.html)

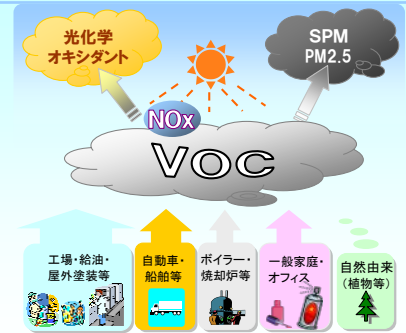
なぜ、VOC対策が必要なのか？

VOC^{※1}(有機溶剤など)は、
有害な**光化学オキシダント**の
生成原因の一つです。

※1 Volatile Organic Compounds
(揮発性有機化合物)



《光化学オキシダントの生成》



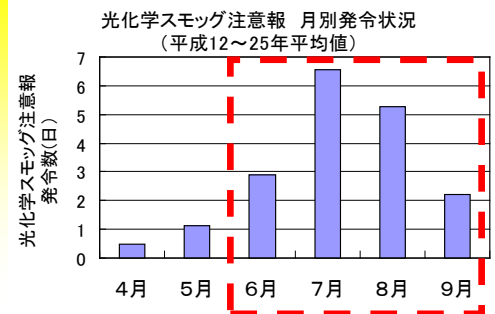
塗装工事では、塗料、シンナー、機器洗浄、塗膜はく離などで様々なVOCが使われます。VOCは蒸発しやすく、大気中に出ていくと太陽光を受けてNO_xとともに光化学オキシダントを生成します。光化学オキシダントは、目や喉への刺激等の人的被害だけでなく、農作物等の植物への被害も引き起こします。

VOCは他に浮遊粒子状物質 (SPM)、微小粒子状物質 (PM_{2.5}) の生成原因にもなります。

夏季におけるVOC排出削減の重要性

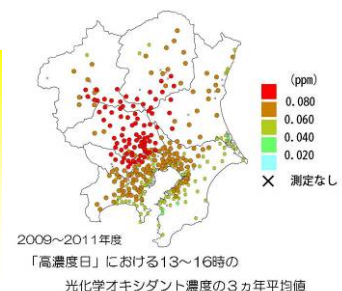
光化学スモッグ注意報^{※2}は
夏季に多く発令されます。

※2 光化学オキシダントが高濃度 (120 ppb) となり、その継続が見込まれる場合に発令



光化学オキシダントが高濃度になりやすい気象条件は、①最高気温が 25℃以上 ②日照があること ③東京湾や相模湾から海風の進入があること、等があります。これらの条件が揃う、夏季にVOCの排出を抑えることは特に重要です。

夏季における光化学オキシダントは、
広い範囲で**高濃度**になります。



高濃度の光化学オキシダントが広い範囲で発生することから、埼玉県・千葉県・神奈川県・横浜市・川崎市・さいたま市・千葉市・相模原市・東京都が夏季のVOC排出削減を共同で呼びかけています。(平成24年度より実施)

東京都 環境局 環境改善部 化学物質対策課 企画係
【住所】 〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 都庁第二本庁舎8階
【電話】 03-5388-3457 (直通) 【FAX】 03-5388-1376
【HP】 http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/air/air_pollution/voc/index.html (VOC対策ガイド、低VOC塗装事例、セミナー資料等を掲載)
【東京都環境局twitter】 <http://twitter.com/tochokankyo> (VOCセミナー情報も掲載します)

東京都 VOC対策

ウェブ検索

東京都環境局ツイッター

ウェブ検索